

04実施

(第1次試験当日に全員提出)

様式7 No.1

※記入要領を参照し、2枚目まですべて記入すること。

受験調書

①校種・ 教科等		②受験 番号		③ 氏名	
-------------	--	-----------	--	---------	--

④ 職 歴	本務教諭歴	<input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1年以上3年未満 <input type="checkbox"/> 3年以上
	臨時的任用教諭等歴	<input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1年以上3年未満 <input type="checkbox"/> 3年以上
	民間企業等勤務歴	<input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1年以上3年未満 <input type="checkbox"/> 3年以上
	現在の職業	
⑤	志望動機	
⑥	学生生活で最も印象に残った事柄	
⑦	これまでに最も努力してきたこと	
⑧	これまでに取り組んだ地域・社会活動 (ボランティア活動等)	

※ 直筆で記入し、原本1部を第1次試験日に持参し、試験会場入口で提出すること。

(受験願書同様、1枚目と2枚目の左上をのりで貼り合わせること。)

※ 第2次試験における個人面接(模擬授業等含む)において、受験調書の手持ちは可とする。(各自でコピーしておくこと。)

【受験調書（様式7）記入要領】

1 記入・作成・提出全般にわたっての注意

- (1) 黒ボールペン・万年筆等で自筆すること。下書きの跡は消しゴムで完全に消すこと。
- (2) 該当する項目がない場合は、「特になし」などと記入し、全ての欄を埋めること。
- (3) 用紙自体のコピーを取り、それに記入してもよい。
- (4) 原本1部を第1次試験当日に持参し、受付で提出すること。
- (5) 第2次試験における個人面接（模擬授業等含む）における受験調書の手持ちは可とする。
（各自でコピーしておくこと。）

2 各項目の説明

① 校種・教科等・③ 氏名は、受験願書と同様に記入すること。

② 受験番号は、受験票と同様に記入すること。

④ 職歴（本務教諭歴・臨時的任用教諭等歴・民間企業等勤務歴・現在の職業）

それぞれの職に勤務した期間として当てはまるものチェック☑を入れること。

※ 期間については、始期と終期を含む月単位で計算し、複数の勤務は合算してよい。

・本務教諭 都道府県・市町村や学校法人等に、定年まで勤務する予定で採用された、いわゆる正規の教諭を指す。学校事務職員・実習助手・寄宿舎指導員・支援員・サポーター等は含まない。

・臨時的任用教諭等 期間を定めて都道府県・市町村や学校法人等に任用された教諭を指す。沖縄県では臨時的任用教諭、非常勤講師（令和2年度からは、会計年度任用職員の非常勤講師をいう。）を指し、他の都道府県等では講師、常勤講師、期間講師等の名称で呼ばれることもある。

・民間企業等勤務歴 上の2つに当てはまらない、民間企業での勤務や、官公庁での勤務、学校の事務職員、実習助手、寄宿舎指導員等としての勤務を指す。正規・非正規を問わない。パート・アルバイトの勤務歴も含む（ただし、在学中のものは除く）

(例) a.平成25年4月から平成26年1月まで及びb.平成27年4月から平成28年7月まで勤務した場合

→ aは10か月、bは1年4か月であり、合算して2年2か月となるので、「1年以上3年未満」をチェックする。

・現在の職業 現在の職業、勤務先、役職や仕事内容について、受験願書の記載方法に準じて記入する。出願当時と現在の状況が異なる場合、現在の状況を記入する。

⑤～⑧の項目・・・各項目の内容を簡潔に記入すること。

⑨ 自己PR文・・・指定された内容について、直筆で横書き、600字以内で記述すること。

・制限字数を超えたり、別紙を継ぎ足したり貼り付けたりしないこと。

次の者は、受験調書（様式7）の原本1部を、以下のとおり提出すること。

- ・「スポーツ・芸術での技能や実績による特別選考」に志願し、該当通知を受け取った者
- ・「沖縄県正規任用教諭経験者を対象とした特別選考」に志願し、該当通知を受け取った者
- ・「他都道府県現職正規任用教諭を対象とした特別選考」に志願し、該当通知を受け取った者
- ・特例対象者のうち第1次試験免除者（実施要項2ページ参照）

【提出方法】

受付期間：令和4年6月27日から令和4年7月10日まで（当日消印有効）

あて先：〒900-8571 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 沖縄県教育庁学校人事課

注意事項：封筒表に「受験調書（様式7）在中」と朱書きすること。

特定記録又は簡易書留で郵送し、最終日の場合、加えて速達で郵送すること。

書類が到達したか否かの問い合わせには応じない。（追跡サービス等利用）

【記入例】

令和4年度実施 沖縄県公立学校教員候補者選考試験
様式7 No.1

04実施
(第1次試験当日に全員提出)

※記入要領を参照し、2枚目まですべて記入すること。

受験調書

①校種・ 教科等	高校国語	②受験 番号	○○○○○	③ 氏名	沖縄 花子
-------------	-------------	-----------	-------	---------	--------------

④ 職 歴	本務教諭歴	<input checked="" type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1年以上3年未満 <input type="checkbox"/> 3年以上
	臨時的任用教諭等歴	<input type="checkbox"/> 無し <input type="checkbox"/> 1年未満 <input checked="" type="checkbox"/> 1年以上3年未満 <input type="checkbox"/> 3年以上
	民間企業等勤務歴	<input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 1年未満 <input type="checkbox"/> 1年以上3年未満 <input type="checkbox"/> 3年以上
	現在の職業	○○市立○○小学校 臨時的任用教員
⑤ 志望動機	【簡潔に記入する】	
⑥ 学生生活で最も印象に残った事柄	【簡潔に記入する】	
⑦ これまでに最も努力してきたこと	【簡潔に記入する】	
⑧ これまでに取り組んだ地域・社会活動 (ボランティア活動等)	【簡潔に記入する】	

※ 直筆で記入し、原本1部を第1次試験当日に持参し、試験会場入口で提出すること。

(受験願書同様、1枚目と2枚目は左上をのりで貼り合わせること。)

※ 第2次試験における個人面接(模擬授業等含む)において、受験調書の持ちは可とする。(各自でコピーしておくこと。)

(1枚目/2枚目中)

